

なぜ、いま“ヘアシード”なの？

年齢やストレス、ホルモンバランスの乱れ…。

外側のケアだけでは届かない

“内側からのアプローチ（サプリメント）”

が、今注目されています

サプリメントには2タイプあります！

医薬品タイプ (例: パントガール)

- ◎世界初の女性向け薄毛治療薬（ドイツ製）
- ◎病院で処方。即効性が期待できる
- ◎ただし副作用の報告あり（腹痛・めまいなど）
- ◎妊娠中・授乳中・アレルギー体質の方は使用NG
- ◎医師の処方が必要、美容室では販売できない

栄養補助食品タイプ (例: ヘアシード)

- ◎栄養を補い、髪^の土台を整えるやさしいケア
- ◎副作用がなく、長期的に続けやすい
- ◎妊娠中や授乳中もOKな成分設計
- ◎医師の処方が不要で、サロンでもご提案可能！
- ◎本来のヘアケア成分に美容成分も配合しているのでお肌や爪にも良い！



サロンとの相性も抜群！

- ✓ トータルケア提案として導入しやすい
- ✓ お客様との信頼関係を深めるきっかけに
- ✓ 商品販売だけでなく、サロン価値の向上に



じゃあ、どっちがいいの？

このあと「医薬品パントガール」と「ヘアシード」を比較した

わかりやすい表で違いをご紹介します！